

## □ 要請番号 (JL04822A08)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ブータン	G120 バドミントン	20～45 歳のみ	個別	新規	2年	・ 2022/4 ・ 2023/1 ・ 2023/2 ・ 2023/3

## 【配属機関概要】

## 1) 受入省庁名 (日本語)

ブータンオリンピック委員会

## 2) 配属機関名 (日本語)

ブータンバドミントン連盟

## 3) 任地 (ティンブー県ティンブー市) JICA事務所の所在地 (ティンブー)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で 約 0.0 時間)

## 4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は1994年に設立され、1996年にブータンオリンピック委員会に連盟として登録された。バドミントンの普及振興、競技力の向上、代表選手の選考及び国際大会への派遣等の事業を行っている。配属先に3面あるコートは一般に開放されており、選手は学校が終わる夕方頃から練習に参加している。連盟スタッフは6名で、年間予算は約4万ドルであるが、2021年度はコロナ禍による影響で予算は1万ドル以下に削減されている。過去に隊員派遣歴はない。

## 【要請概要】

## 1) 要請理由・背景

配属先は国際大会で活躍できるエリート選手の育成を目標の一つとしているが、まだ特記される記録はない。3名のコーチは、世界バドミントン連盟(BWF)のコーチレベル1,2のいずれかのコースを修了している。しかし、選手育成の体系的なトレーニングについての知識・経験が不足している背景から、エリート選手の育成には経験ある指導者が必要なおことから要請に至った。隊員にはエリート選手の育成に加えて、初級者への指導や普及活動など幅広い活動内容が期待されている。なお、選手が日中学校に通っていることから、練習は夕方の時間帯に実施される。一方、パラバドミントンでは、2021アジアユースパラ競技大会にて女子選手が、低身長(SH6)シングルスと、混合ダブルス2種目で3位入賞を果たしている。

## 2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

同僚と相談しつつ、主に以下の活動を実施します。

1. 代表(候補)選手に対する指導・強化
2. 代表(候補)選手以外への選手に対する指導
3. ブータン国内における(主にユース世代を対象とした)普及活動の実施
4. 代表強化のための提案

## 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

屋内バドミントンコート(3面)、ラケット、シャトル、ガット張り機など

## 4) 配属先同僚及び活動対象者

## 【配属先同僚】

- 上長: 男性
- 同僚コーチ3名(20代～40代男性3名、BWFコーチレベル1: 1名、レベル2: 2名)

## 【活動対象者】

- 代表(候補)選手8名(男女各4名、15歳～22歳)
- その他選手20名(初級、9歳～16歳)

## 5) 活動使用言語

英語

## 6) 生活使用言語

英語

## 7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

### 【資格条件等】

[免許/資格等]：(JSPO公認コーチ3(旧コーチ))

[学歴]：(大卒) 備考：査証取得のため

[性別]：( ) 備考：

[経験]：(競技経験)5年以上 備考：代表選手育成のため

### 任地での乗物利用の必要性

不要

### 【地域概況】

[気候]：(温暖冬季少雨気候) 気温：(-5～30℃位) [電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可) [水源]：(安定)

### 【特記事項】

- ・現地語については、現地訓練期間に語学研修を行う予定。

### 【類似職種】